

入間市環境基本計画改定業務委託 企画提案書の作成について

入間市環境基本計画改定業務委託の企画提案書の作成にあたり、別紙「企画提案書評価表」及び下記の項目を参照の上、提案書の構成を章立てにし、漏れのないように記載すること。

1 信頼性

(1) 実績(配点 5 点)

自治体・都道府県・国における同種業務の提案者の元請としての受託状況(平成26年度から令和5年度までの環境基本計画策定業務に限る。)について、様式4号に記載すること。(最大5件まで)

なお、実績が5件に満たない場合は、類似業務の記載も可とする。

※ 同種業務・類似業務の従事実績内容の確認できる書類(契約書及び仕様書等の業務実績を証するもの)の写しを添付すること。

評価基準 (合計して端数切捨て)

① 自治体・都道府県・国における同種業務の実績	1 点/件
② 自治体・都道府県・国における類似業務の実績	0.5 点/件
③ 実績無し	0 点

(2) 業務実施能力(配点 5 点)

様式5号に業務責任者1名、担当者2名(2名以上の場合は、主となり業務を行う2名を選出すること。)の経歴等を記載すること。

※ 業務責任者及び担当者の同種業務・類似業務の従事実績内容の確認できる書類(契約書及び仕様書等の業務実績を証するもの及び氏名が記載された業務実施体制表)の写しを添付すること。ただし、1(1)と同一の業務の場合は実施体制表のみで可とする。

評価基準 (合計して端数切捨て)

① 業務責任者	
・前号①の事業に従事した実績がある	3 点
・前号②の事業に従事した実績がある	1 点
・実績なし	0 点

② 担当者

・前号①の事業に従事した実績がある	1 点
・前号②の事業に従事した実績がある	0.5 点
・実績なし	0 点

(3) 個人情報・機密情報の取り扱い(配点 5 点)

委託業務の遂行にあたり、知り得た個人情報や本市の機密情報の漏洩防止策について記載すること。

(4) 連絡体制及び頻度(配点 5 点)

素案の作成にあたり、本市との連絡体制及びその頻度を具体的に記載すること。(打ち合わせの頻度や、内容修正等にかかる時間を含む。)

2 理解度

(1) 入間市の環境の特性への理解度(配点 5 点)

入間市の環境の強みや弱みなど、入間市の環境の特性について記載すること。

(2) 関連する施策・計画についての理解度(配点 5 点)

入間市環境基本条例や、入間市総合計画、入間市 SDGs未来都市計画、入間市地球温暖化対策実行計画などの関係条例や計画との位置付けや関連施策に対する考え方を記載すること。

(3) 第三次入間市環境基本計画への理解度(配点 5 点)

現行計画である第三次入間市環境基本計画の課題を整理し、記載すること。

(4) 本事業の目的に対する理解度(配点5点)

入間市環境基本計画改定の目的と課題を整理し、それに対する考えを記載すること。

3 企画力

(1) 計画書本編・概要版の作成(配点 8項目55点)

・環境意識調査は、調査方法や対象者、期待される効果を示したうえで、適切な手法を提案すること。

・本市の特性や現行の計画・施策を踏まえて、課題解決のための課題抽出の方法や解決のための手法について提案すること。(重要項目)

・本市の特性および現在の社会的な環境政策における課題を踏まえて、特に本市が行うべき重要

な課題を提示し、解決に向けた方針を提案すること。(重要項目)

・上記課題を踏まえて本市で取り組むべき主要な施策と、効果的な KPI 指標など具体的な企画内容を提案すること。(重要項目)

・計画書表紙のデザイン及び本編での文章・図・レイアウト構成のサンプルを1点以上提出すること。(提案書の中で1～2頁程度にまとめること。過去に他の自治体等で実施した業務の成果物から抽出しても構わない。)

・計画の継続的な運用を考慮した、効率的かつ効果的な進捗管理の方法を提案すること。

・計画策定までに必要なプロセスについて説明し、スケジュール案を提案すること。

・計画の周知・PR の効果的な手法について提案すること。

(2) 審議会・庁内会議等の運営(配点 2項目10 点)

・会議運営の補助をどのように行うか記載すること。また、会議への参加体制も記載すること。

4 見積額(配点5点)

・見積書は、見積額の内訳や根拠がわかるように記載すること。

1(3)(4)及び2・3・4の各項目の評価点

評価	判断基準	得点
A	当該項目に関して特に優れている	5点
B	AとCの中間程度	4点
C	当該項目に関して優れている	3点
D	CとEの中間程度	2点
E	仕様書の内容を満たしている程度	1点

※重要項目については評価点を2倍とする。